

飲酒運転根絶への

灯をともし、共に素敵な生き方を—



TOMOS

と も す

巻頭インタビュー

女優・タレント

一般社団法人 Get in touch 理事長

東ちづるさん

「飲酒運転撲滅の日」

高校生たちが街頭で啓発活動

第8回 飲酒運転撲滅

川柳大賞発表



Vol.12
年3回発行
(次回は5月25日)

私たちは、一緒に生きています。



女優・タレント
一般社団法人 Get in touch 理事長

東ちづるさん

アートや音楽・映像・舞台などを通じて、誰も排除しない「まぜこぜの社会」をめざす一般社団法人Get in touchの理事長として幅広く活動。厚生労働省アルコール健康障害対策関係者会議委員や、「20歳未満飲酒防止教育 学校コンクール」(ビール酒造組合主催)の審査委員長も長年務めている。

2018年 東京ラパレード

— Get in touch の活動について教えてください。

二〇一一年、東日本大震災が発生した時、被災地の避難所では、マイノリティの方々がとても苦慮しているという現実がありました。

障がいのある方が行き場を失ったり、トランスジェンダーの方がトイレや更衣室に困ったり、耳や目が不自由な方が配給物資を十分に得られなかったり——普段から生きづらさを抱えている人たちが、社会が不安に陥った時、より追いつめられてしまっていたのです。

でも、こういったことは、ニュースになりにくいので、私たちには、なかなか伝わって来ません。

福祉団体や企業、超党派の政治家や各省庁、家族や個人をつなげていく団体の必要性を、ずっと前から感じていたので、今まで関わって来た方々に「つながろうよ」という意味を込めて二〇一一年に声をかけて活動し、翌年、Get in touchの設立に至りました。

 <p>まちに、夢を描こう。</p>	 <p>NTT西日本 あしたへ—with you, with ICT.</p>	 <p>西部ガスグループ いつもの朝と、新しい明日を。</p>
<p>博の女本舗 二鶴堂</p>	 <p>株式会社 福住 FUKUJU CORPORATION</p>	 <p>博運社</p>
 <p>株式会社 キューボ 総合金属屋根工事業</p>	<p>西日本環境整備株式会社</p>	<p>六川金属株式会社</p>

(順不同)

社会が抱える問題を、自分ごととして捉えることができないう方たちを、どうやって味方にしていくか？

個人の深刻な悩みは、社会の問題なんだということを、どうやって提起していくかをずっと考えていました。

そこで、映像や音楽、アートなどのエンターテインメントをツールとして活用しながら、「私たちは一緒に生きているんだ」ということを可視化・体験化していくことを考えました。

みんなが「つながっていい」ためのハブ(HUB)の役割を担っていいこうとしているのが、私たちの団体です。様々な特性や、障がい・病気などに関して、正しい知識や理解が必要だと言われがちですが、現実的にはなかなか難しい。ですが、一緒にいると分かってくる。

その人の持つ特性を「共有する」ことができれば、全ての人にとって居心地は良くなっていく——すると、今まで言えなかった自分のことや家族のことについて語り始める人も現れてきます。「もう隠さなくていい」って

思えることで、楽になる場合だってあります。

共有し、認め合うことによって「一緒にいる」ということが本当の意味で可能になるのではないのでしょうか。

私たちは「すでに一緒に生きている」という共通の認識をもっとつなげていきたいと考えています。

——アルコール依存症について、お考えをお聞かせください。——

アルコール依存症は「病気」です。このことがまだ、十分に知られていないという現実が、今の世の中にはあると思います。

アルコール依存症の専門機関があるにも関わらず、それがどこにあるのか、どう利用したらいいのか分からず、そのままに重症化してしまうこともあります。また、依存症であることを認めたくない、知られたくない、人として弱い、ダメな人間だと責めてしまう。なのに、やめられないというギャップに苦しんでいる人もたくさんいるはず。



2015年 MAZEKOZEアート

——飲酒運転撲滅のために私たちにできることは？

車は、とても便利な「道具」として私たちの暮らしに欠かせないものですが、使い方を間違えると、人を傷つける「武器」になってしまいます。

飲酒運転をする人の多くは、アルコール依存症の疑いがあるのではないのでしょうか。冷静な判断ができなくなっていると思います。

飲酒運転事故は、本人はもちろん、家族や周囲の人の人生も変えてしまいます。

飲酒運転を「自分ごと」として捉え、考え、対話していくこと——それが「私たちにできること」です。

みんなと一緒に「私たちにできること」を積み重ねていけば、飲酒運転はゼロになるはずだと思います。

今では、依存症専門医もいて、回復プログラムも、自助グループもあります。

以前は「アルコールに溺れるのは本人のせいだ」といった社会的風潮が強かったのですが、今では、かなりアツプデートされているなど感じます。どうか、専門機関を活用してほしいと思います。



あずま・ちづる 広島県出身。YouTube「スナックけつと」・「まみちの爆笑人生クッキング!!」配信中。

 <p>Pernod Ricard Japan</p>	<p>株式会社キリンビバックス</p>	 <p>キリンビバレッジ</p>
 <p>焼肉ヌルボン グループ STOP 飲酒運転</p>	<p>愛しとーと STOP 飲酒運転 飲んだら歩こう</p> 	 <p>九州リースサービス</p>
<p>「住」を通じてあなただけのプラスを提供する</p> 		<p>建物をつくる人たちを守る</p> 

(順不同)



福岡県警察 粕屋署「飲酒運転撲滅の日」
高校生たちが街頭で啓発活動

お酒を飲んだ手でエンジンをかけないで
お酒を飲んだ足でアクセルを踏まないで
心のブレーキをしっかりと踏んでください!

— 福岡県立新宮高校 —



二〇一一年二月九日、粕屋町で発生した飲酒運転事故
 故によって、当時高校生だった
 男子生徒が犠牲になって
 から、もう十年が経ちます。

粕屋警察署では、毎月九日
 を「飲酒運転撲滅の日」と制
 定し、飲酒運転ゼロを目指
 し、徹底して検挙に乗り出し
 ています。

昨年十月九日、粕屋警察
 署はJ・R新宮中央駅前で、
 飲酒運転撲滅の啓発活動を
 実施。この日は新宮町の長崎
 武利町長も参加し、悲惨な飲
 酒事故の根絶に、より一層、
 取り組んでいくことを強調
 しました。

また、十年前に、自分たち
 と同じ年代の高校生が飲酒
 運転の犠牲になったことに
 心を痛めている福岡県立新宮
 高等学校の生徒たち二十六
 人も駆けつけてくれました。

高校生たちは自ら率先し
 て駅前や街頭に繰り出し、飲
 酒運転撲滅のための啓発
 グッズやチラシを、町を行き
 交う人たちへ直接手渡しな
 がら、悲惨な事故を二度と繰
 り返さないよう、呼びかけて
 くれました。

啓発活動の冒頭、新宮高校
 の生徒を代表して、久富春香
 さん・栃原風砂さん・島凌太
 さんの三名が駅前集まっ
 た人たちへ訴えかけました。

「まず最初に、皆さんに確
 認させていただきたいこと
 があります。飲酒運転は『悪
 いことだ』ってというのは、こ
 存知ですよ？

飲酒運転が、なぜ無くなら
 ないのか？—それは、運転
 免許を持つている人たちの
 中に、『自分は事故を起こす
 はずがない』とか、『自分は
 大丈夫だ』なんて思い込んでい
 る人がいるからなんです。

将来、私たちが運転免許を
 持った時、そんな勝手な考え
 方だけは絶対に持つちゃい
 けない！大人の方たちに
 も、私たちがのような高校生の
 みんなにも、もっと小さい子
 たちにも、『飲酒運転は絶対
 ダメだ』ってことを再確認
 してもらいたいです」

高校生たちの想いに、大人
 たちの心は、大きく揺さぶら
 れました。飲酒運転のない世
 の中は、この子たちと一緒に
 「実現できる」と感じました。

「まず最初に、皆さんに確
 認させていただきたいこと
 があります。飲酒運転は『悪
 いことだ』ってというのは、こ
 存知ですよ？

飲酒運転が、なぜ無くなら
 ないのか？—それは、運転
 免許を持つている人たちの
 中に、『自分は事故を起こす
 はずがない』とか、『自分は
 大丈夫だ』なんて思い込んでい
 る人がいるからなんです。

将来、私たちが運転免許を
 持った時、そんな勝手な考え
 方だけは絶対に持つちゃい
 けない！大人の方たちに
 も、私たちがのような高校生の
 みんなにも、もっと小さい子
 たちにも、『飲酒運転は絶対
 ダメだ』ってことを再確認
 してもらいたいです」

啓発活動の冒頭、新宮高校
 の生徒を代表して、久富春香
 さん・栃原風砂さん・島凌太
 さんの三名が駅前集まっ
 た人たちへ訴えかけました。

※街頭啓発活動は、新型コロナウイルス感染予防策として、マスクおよび手袋を着用して行いました。

 <p>きれいな街づくりに取り組む環境事業 株式会社 昭南開発</p>	 <p>東海電子株式会社 飲酒運転ゼロへ</p>	 <p>株式会社 東洋ナビックス</p>
 <p>株式会社 共栄工業</p>	 <p>KAGAWASEIKO</p>	 <p>感謝と技で肉を仕立てる せいりゅうしょくさん 清柳食産 SEIRYU FOODS Co., Ltd.</p>
 <p>技術とセンスで快適空間演出をサポート 株式会社 和 広</p>	 <p>株式会社 馬場製作所</p>	 <p>美しい環境、大切な資源 守るのは かけがえのないものです 株式会社 クリーン春日 KASUGA</p>

(順不同)



お酒を飲まなくても楽しめる
ノンアルコールバーという選択肢を
あなたのナイトライフに。

0% NON - ALCOHOL EXPERIENCE

河本 徹さん

お酒でもない、ソフトドリンクでもない新感覚のテイストをお客様に楽しんでいただくために、日本初のノンアルコールバーとして昨年、この店はオープンしました。

ノンアルコールはすでにニューヨークやロンドンなど、欧米では浸透しています。イギリスのシードリップは最近日本でも人気ですが、この商品は、蒸留酒と同じ行程で作られています。アルコールだけを取り除いているので、味わい深いカクテルを作るのに最適です。

ノンアルコールカクテルを飲むと「お酒みたい」とか、「酔った気がする」とか、そんな不思議な感覚を楽しんでいただけだと思いますよ。アルコールは完全にゼロ%ですから、車を運転して帰るお客様もいますね。

店の雰囲気づくりにもこだわっています。日常を忘れて、自分を「ゼロ」にリセットしてもらえようような異空間を演出しているので、本来の自分にスイッチできる場所として、この店を利用してくれたら、うれしいです。

二十代の若者たちにとって、お酒を飲む習慣は減ってきているように感じます。楽しいことは好きだけど「アルコールって必要？」って感覚なんです。だから、ノンアルコールバーは、そういう若者たちのニーズにはフィットしていると思いますね。

お酒に「酔う」というのは脳が麻痺している状態ですから、事故や犯罪などのリスクを拭いきれません。ノンアルコールをお酒の単なる代替品として使うのではなく、お酒を飲む人でも「今日はノンアルコールを楽しむ日によろう」とか、その時々によって楽しみ方を選ぶことができればいいと思います。

「楽しみ方」に選択肢があれば、お酒じゃない「何か」によって、満足したり、気分が落ち着いたりしますからね。

ノンアルコールの魅力や、楽しみ方をもっと発信していけば、飲酒による事故を減らさせる一助になるかもしれません。そのために、私もお客様に楽しんでもらうためのサービスを、もっと提供していきたい思います。

0% NON - ALCOHOL EXPERIENCE 東京都港区六本木5-2-4 https://Opct_tokyo

<p>NPO法人はあとスペースの活動を応援します 株式会社 かかし倶楽部グループ</p>	<p>藤林税理士事務所 税理士 藤林 正季</p>	<p>株式会社 早手製作所</p>
<p>働き方改革に貢献する「ロボットコールセンター」 株式会社 グリーン・シップ Green Ship</p>	<p>原土井病院 HARADOI HOSPITAL ひとが、時代が、求める医療。</p>	<p>株式会社 カクマル</p>
<p>名古屋という名前ですが、福岡の会社です。 名古屋ハイウェイ株式会社</p>	<p>—全ての人に、安全な水を提供する— 西原ボーリング工業</p>	<p>株式会社 柳川合同</p>

(順不同)

TEAM ZERO FUKUOKA
 は、西日本新聞社が事務局となり、飲酒運転撲滅に賛同する行政・企業・団体などが協力し、官民一体となった飲酒運転撲滅キャンペーンの推進に取り組んでいます。
 海の中道大橋での飲酒運転事故から五年目の二〇一年八月二十五日―地元新聞社として「地域に貢献する活動がしたい」という思いから、西日本新聞社初となるラッピング紙面(新聞本紙を特別紙面で包みこむ手法)で大々的に飲酒運転撲滅を呼びかけたところ、多くの反響をいただきました。(※1)

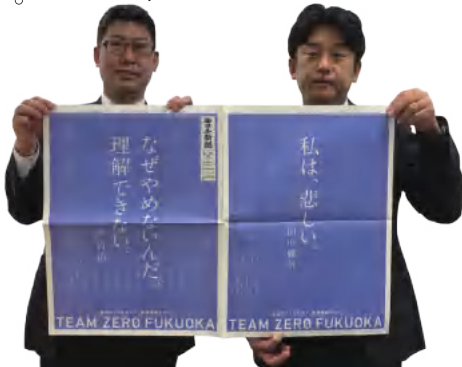
その後も継続し、毎月二十五日には飲酒運転ゼロへのメッセージや飲酒運転の発生状況の発信を続けています。
 TEAM ZERO FUKUOKA
 では新聞紙面以外にも様々な取り組みを行っています。
 二〇二二年には福岡のランドマークである福岡タワーに「飲酒運転ゼロ」のイルミネーションを点灯。大きな話題となりました。(※2)



飲酒運転撲滅の啓発活動に参加したい気持ちはあるが、どうすればいいかわからないという声を受け、一般の方も気軽に参加できる啓発活動として、大濠公園で「1000人のチームゼロ」というイベントを開催。(※3)

TEAM ZERO FUKUOKA ワンチームで飲酒運転ゼロに!

可能)や、八月二十五日の正午には、福岡の飲酒運転ゼロの実現を誓う「午後〇時の黙祷」を実施しています。
 教育現場で活用してもらいたいという思いから啓発映像の公開も行っています。子どもたちへのお酒教育は長期的に続けることで飲酒運転撲滅に繋がると感じています。
 プロジェクトがスタートした当初は、「こんなことをしても意味がない」「飲酒運転はなぐならない」などの声もありましたが、最近はそのような声も減り、県民の皆さんの飲酒運転に対する意識が変化してきたように思います。
 今年で活動十年を迎える八月二十五日には、県民の皆さんに参加してもらえるイベントも検討しています。今後「福岡のみんなの力で、飲酒運転をゼロへ」を合言葉に、新聞紙面を通じた呼びかけや啓発イベントの実施を続けていきたいと思っています。



※1



※2



※3

STOP!! 飲酒運転

福岡都市高速、北九州都市高速の收受業務を受託している企業です。

信頼実績

ライン不動産

安心と信頼の実績を築いて 50 有余年

中洲・天神・博多とともに地域の未来をサポートします。

いつも笑顔でお客様に満足と喜びをお届けします。

トールウェイサービス株式会社

Tollway Service

私たちは、飲酒運転撲滅活動を推進しています。

〒810-0801
福岡市博多区中洲2-2-8
福岡市地下鉄中洲川端駅より徒歩 5分

中洲管理物件 No.1

http://line-realestate.com

(順不同)



中洲中央通り交差点の大型ビジョン
※啓発映像は30分に1回放映

みんな見てるぞ！ 飲酒運転！
中洲の大型ビジョンで啓発。

福岡市博多区中洲に本社を置くライン不動産株式会社では、飲酒運転撲滅のための啓発映像を、中洲中央通り交差点の大型ビジョンを使って放映しています。

九州一の「夜の街」として名高い中洲ですが、最近では、飲酒運転はしない！という意識の高まりが感じられるようになった——と、村上剛社長は言います。

「飲酒運転撲滅の活動は止めることなく、継続しなければなりません。お店の方々にも協力していただきながら、お酒を飲みに来てくださるお客様の安全を、しっかりと見守って行きたいです」と、語ってくださいました。

飲酒運転ゼロの想いを五・七・五に込めて

第8回 川柳大賞発表

飲酒運転撲滅川柳にご応募をいただき、ありがとうございます。選考の結果、掲載の三作品を各賞に選ばせていただきました。たいへんにおめでとうございます。選ばれた方々には、追って賞品を発送させていただきます。

シャボン玉石けん賞

早稲田佐賀中学校 和田 鳳玉さん

飲んだ後
人の命も
飲みこむな



シャボン玉ギフト
・無添加ボディソープ たっぷり泡本体×1
・無添加ボディソープ たっぷり泡つめかえ×1
・シャボン玉浴用 100g×4

木藤明太子賞

神奈川県 鈴木 美帆さん

守りたい
尊き命
事故なくせ



キフジの
辛子明太子
600g

はあとスペース賞

行橋市 戸次 親純さん

残り酒
あれば運転
しない意志



●ボールペン
●ヌヌコ日和ステッカー
●マフラータオル

第9回 飲酒運転撲滅

川柳大募集!

【期間】2021年1月25日(月)～4月30日(金)

健康の杜賞 1名様

すっぽん
黒酢のWパワー
杜のすっぽん黒酢
3袋 (1袋:62粒入)



キリン賞 1名様

プラス乳酸菌
iMUSE
1ケース
ヨーグルト
テイスト



はあとスペース賞 1名様

リバーシブル
マスク
2枚セット



お問合せ NPO法人はあとスペース ☎092(692)6316
※応募者よりご提供いただいた個人情報は、今回の企画以外に一切使用致しません。

※発表は2021年5月25日に発行予定のTOMOs紙上で行います。

【対象】小学生から大人まで、幅広く募集します。【募集要項】

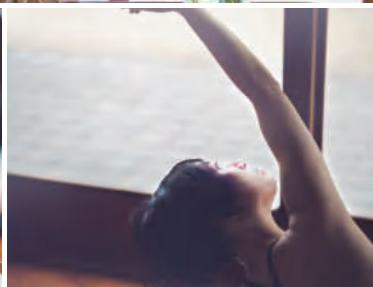
①官製ハガキに、五・七・五の17文字で川柳を書いて送ってください。②題材は「飲酒運転撲滅」に準ずるものに限定させていただきます。③官製ハガキに、郵便番号・住所・氏名・電話番号・年齢を明記してください。④応募作品は自作で未発表のものに限ります。⑤応募作品は、著作権・商標権など、第三者の権利を侵害しないことを前提とし、作品の著作権は、NPO法人はあとスペースへ帰属していただきます。

【入選発表】審査委員会にて厳正に審査し、2021年5月25日に発行予定のTOMOs紙面にて発表いたします。

【あて先】〒813-0032
福岡市東区土井2丁目34-16
NPO法人はあとスペース
「TOMOs川柳」係

〒813-0032
福岡市東区土井
2丁目34-16
NPO法人
はあとスペース
TOMOs川柳係

川柳作品
郵便番号・住所
氏名・年齢
電話番号



未来をつくる、 新しいをつくろう。

社名にある「新」という言葉。
そこに込めているのは、私たちからの約束。

あなたの明日を、
明るさにあふれたものにするために。
いまの常識にとらわれない「新しい」を、
一人ひとりに届けていきます。